

令和5年度第1回南箕輪村持続可能な自治会検討委員会

議事録

- 1 開催日時 令和5年10月30日（月）午後7時から
- 2 開催場所 南箕輪村役場 講堂
- 3 委嘱書交付
- 4 開会
- 5 村長あいさつ
- 6 自己紹介
- 7 持続可能な自治会検討委員会委員長の選出
- 8 説明 ①持続可能な自治会検討委員会について（動画）
②持続可能な自治会検討委員会の目的と役割の確認
- 9 ワークショップ
自治会における重要課題の抽出・発表
- 10 今後の開催予定及び目的・テーマ案
- 11 次回の日程
日時 11月22日（水） 午後7時
場所 講堂
- 12 その他
- 13 閉会

14 出席検討委員

西森一博	征矢 章	河野道夫	山田 茂
唐澤正吉	篠澤 哲	中山 隆	植田 学
小出俊一	志野英男		

15 出席検討補助委員

木下 茂	三澤 稔	大日方音巴	
------	------	-------	--

16 欠席検討委員

--	--	--	--

17 村長

藤城栄文			
------	--	--	--

18 副村長

田中俊彦			
------	--	--	--

19 出席事務局

池田友美	山口みずき		
------	-------	--	--

20 欠席事務局

清水勝宏			
------	--	--	--

<p>山口みずき</p>	<p>会議進行</p> <p>皆さまこんばんは。本日はお忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございます。本日進行を務めます、総務課秘書広報係集落支援員の山口みずきと申します。どうぞよろしく願いいたします。定刻となりましたので始めさせていただきます。はじめに、南箕輪村持続可能な自治会検討委員会設置要綱につきまして、主要な規定を読み上げ、確認、共有をさせていただきます。会議次第をおめぐりいただき、1ページをご覧ください。</p> <p>(主要な規定説明)</p>
<p>山口みずき</p>	<p>委嘱書交付</p> <p>それでは、南箕輪村持続可能な自治会検討委員会設置要綱第3条第2項に基づきまして、委嘱書の交付を行います。村長が席を回り交付いたしますので、その場でご起立いただきお受け取りください。それでは、藤城村長お願いいたします。</p> <p>(村長から委嘱書を交付)</p>
<p>山口みずき</p>	<p>ありがとうございました。なお、検討補助委員の3名につきましては、後日委嘱書をお送りいたします。以上で委嘱書の交付は終了となります。</p>
<p>山口みずき</p>	<p>会議次第1. 開会</p> <p>それでは、只今から第1回南箕輪村持続可能な自治会検討委員会を開会いたします。はじめに、お手元の資料を確認させていただきます。まず、会議次第。次第の裏面にメモがございますのでご利用ください。次第が4ページまでございます。会議資料1、会議資料2-1、A3の会議資料2-2、A4の会議資料3、以上となりますが不足しているものはございますでしょうか。ありがとうございます。それでは、開会にあたり、藤城村長よりあいさつ申し上げます。村長よろしく願いいたします。</p>
<p>藤城栄文村長</p>	<p>会議次第2. 村長あいさつ</p> <p>皆さん、改めましてこんばんは。本日はお忙しい中、持続可能な自治会検討委員会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。この委員会ですが、この南箕輪村で初めて発足する委員会</p>

	<p>す。発足の理由ですが、昨年度からわたくし、「おでかけ村長室」という各地区の公民館を回って皆さんのご意見を聞くということを始めました。12地区回る中で、ほぼ全ての地区で出た要望がやはり区への未加入者の問題、そして、区の役員の負担軽減の問題でした。この問題は今に始まったものではなくて、とある方は25年前からこの問題はあったという方もいらっしゃいました。しかしながら、現在の村は移住してきた方が非常に多い、更にはコロナの影響で人と人とのつながりが非常に弱くなった。雰囲気も弱くなった。というところもありまして、今回迅速に対応すべき課題だと捉えまして、この委員会を発足するに至っています。現在、私が捉えますこの村の課題は大きく2つあると思います。1つは自治会に関する事。もう1つは村民の皆さんがこよなく愛する大芝高原の森林を中心とした再生林に関する事です。どちらにも共通するのが、これからスクラップビルドが必要だということです。なかなかこのスクラップという部分は難しいというところですが、森林のほうもやらなければいけません。自治会のほうも業務をスクラップしていかなければいけないということです。何が生まれるのかというのを考えたときに、森林のほうは、豊かな森林がまた生まれて皆さんにこよなく愛される場所ができるということだと思いますが、この自治会のほうは何なのかといったときに、私は新しい適切なコミュニティが生まれることによって、より暮らしやすい地域をつくることのできる。そういったところを、これから生んでいきたいところです。皆様方におかれましては、これまで様々培った経験をお持ちですので、ぜひこの検討委員会のほうにお力をお貸しいただくことをお願い申し上げまして、わたくしからの挨拶といたします。これからどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>会議次第3. 自己紹介</p> <p>山口みずき ありがとうございます。続きまして、第1回目でございますので、自己紹介をお願いしたく存じます。恐れ入りますが、委嘱書を交付した順に、氏名・お住まいの地区名を添えていただき、自己紹介をお願いいたします。山田委員お願いいたします。</p> <p>(委員10名自己紹介)</p> <p>山口みずき ありがとうございます。続きまして、事務局の自己紹介をさせていただきます。</p>
--	---

	(事務局2名自己紹介)
山口みずき	本日は都合により不在ですが、総務課長の清水勝宏も含めた3名が事務局となりますので、よろしくお願いいたします。
山口みずき	会議次第4. 持続可能な自治会検討委員会委員長の選出 では続きまして、南箕輪村持続可能な自治会検討委員会、設置要綱第5条第1項の規定に基づき委員長の互選をお願いいたします。どなたか立候補、もしくはご推薦はございますか。
中山隆委員	はい。志野さんがいいんじゃないかな。
山口みずき	いかがでしょうか。
志野英男委員	区長経験者がいいと思うんだよね。全体的なところがよくわかってるから。ってところで区長経験で去年やられた方っていうことで何人かさっきいたんですけど。そういう方が一番中の実態がわかってるんで、一番よろしいんじゃないかなと私は思います。
山口みずき	ありがとうございます。では区長経験者がいいのではないかとのご意見が出ましたが、いかがでしょうか。
河野道夫委員	はい。
山口みずき	はい、河野さん。
河野道夫委員	じゃあ、征矢さんを推薦したいと思います。
山口みずき	はい。征矢さんという意見が出ましたが、征矢委員いかがでしょうか。
征矢章委員	私によければ受けさせていただきます。
山口みずき	ありがとうございます。征矢委員に委員長をお願いするというかたちでよろしいでしょうか。
	(拍手あり)
山口みずき	ありがとうございます。では征矢委員、ステージ前へご移動をお願いいたします。
征矢章委員長	今、委員長っていうことで話がありましたので。一応、区長経験者っていうことならっていうことなんで中山さんとは一緒に民生委員をやってたんで知ってるんですけど。かなりいろんな経験者の方いますので、いいと思うんですけどね。皆さんがそういうのなら一応、委員長やらさせていただきますので、よろしくお願いいたします。
	(拍手あり)
山口みずき	なお、南箕輪村持続可能な自治会検討委員会設置要綱第5条第3項

	<p>の規定に基づき、委員長職務代理者につきましては委員長よりご指名をお願いいたします。征矢委員長、職務代理者の指名をお願いいたします。</p>
<p>征矢章委員長 山口みずき</p>	<p>違う人。</p>
	<p>はい、職務代理者。委員長がもし出られなかった場合などに代理でしていただく方です。</p>
<p>征矢章委員長</p>	<p>中山さん、やってくれる。</p>
	<p>(拍手あり)</p>
<p>征矢章委員長</p>	<p>民生委員と一緒にやってたんでね、5年間。中山さん、ちょうど経験してますし、民生委員やりましたし、いろいろ経験ありますと思いますので職務代理者のほうお願いしたいと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
	<p>(拍手あり)</p>
<p>山口みずき</p>	<p>ありがとうございます。では職務代理者に指名されました中山委員、一言ごあいさつをいただいてもよろしいでしょうか。</p>
<p>中山隆職務代理</p>	<p>中山です。よろしくをお願いします。征矢さんに一隻になるよう、わからないですが。よろしくをお願いします。</p>
	<p>(拍手あり)</p>
	<p>委員長：征矢 章</p>
	<p>職務代理者：中山 隆</p>
<p>山口みずき</p>	<p>ありがとうございました。5の説明以降は南箕輪村持続可能な自治会検討委員会設置要綱第6条第2項の規定に基づき委員長の進行でお願いいたします。進行表をお渡ししますのでお待ちください。それでは5の説明以降は委員長の進行でお願いしたいと思いますので、征矢委員長お願いいたします。</p>
<p>征矢章委員長</p>	<p>それじゃあ5番目からってということですね。</p>
<p>山口みずき</p>	<p>はい、そうです。</p>
	<p>会議次第5. 説明</p>
	<p>① 持続可能な自治会検討委員会について</p>
<p>征矢章委員長</p>	<p>それでは5番目からいきます。持続可能な自治会検討委員会についての説明ということで、動画のほうでやっておりますのでそれを見ていただきたいと思います。</p>
<p>山口みずき</p>	<p>ありがとうございます。それでは動画を再生しますので前のモニターをご覧ください。 (動画を視聴)</p>

山口みずき	<p>ありがとうございました。こちらの動画は検討委員会の役割を確認するため、会議開始時に毎回ご覧いただきます。また、YouTube や村ウェブサイトにも上げますのでいつでもご覧いただけます。</p>
山口みずき	<p>②持続可能な自治会検討委員会の目的と役割の確認</p> <p>続きまして、持続可能な自治会検討委員会の目的と役割の確認についてご説明いたします。会議資料1をご覧ください。1) 目的についてです。現在、南箕輪村では区や組の加入率低下、区役員の負担、役人の担い手不足など、様々な課題を抱えています。住民一人ひとりのライフスタイルや働き方は多様化し、区や組のあり方も大きく変わろうとしています。持続可能な自治会検討委員会は時代のニーズに即した区や組の在り方を検討し、10年先を見据えた持続可能な地域コミュニティを作ることを目的とします。役割についてですが、検討委員会では、行政協力業務、他団体依頼業務、自治会運営業務の3つについて検討を行います。検討委員会は、村行政や自治会、関連団体等と連携を図り、区や組の実態を構造的に洗い出すとともに、今後の自治会の運営方針について検討する機関となります。資料1の説明は以上になります。征矢委員長お願いします。</p>
征矢章委員長	<p>それでは今の説明を聞きまして質問がある方がいらっしゃいましたら、挙手をお願いします。</p>
志野英男委員	<p>はい。村長動画を見ていまして、内容的には非常に素晴らしいと思うのですが、最後の80歳以上で役員を免除してはというご意見がありました。現状、組の役員さんで80歳以上でもされている方は実際多くいらっしゃいます。また、高齢者が多くいる組は年齢だけではなくて、一人暮らしや要介護のいる人の組もあって、組によっていろいろ別の事情もあります。加えて80歳で免除となって各世帯で高齢化が進んでおり、若い方の負担が増えて不満が出てくると思います。おそらくこの動画を流すと、村民が村長の意見を聞けば、ややこしいなという風になるのではないかと思います。したがってこの様なことは、現場に任せる様にした方が良いのではないのでしょうか。村長に言っていただくのは、「高齢化がますます進みますので、高齢の人でも役ができるような負担軽減のための業務改革をしていきます。」と、こんな風に言い換えていただいた方が良いように思います。</p> <p>現実的に私の組でも、今年80歳過ぎた方が「年だからやりたくないよ」という話があったのですが、組の規約は順番制でやることに</p>

藤城栄文村長	<p>なっているからということで、困ったときには助けるからという様な話もしながらやっていただけのことにしました。それでも、これからどんどん高齢化が進んでいきますので、老人の比率が増えてくるわけですから、そういう意味でも持続可能ということ逆を考えると高齢者をうまく使っていくということの方が重要ではないかなと思っております。</p> <p>ご指摘いただきありがとうございます。動画の中では、例えを出した方がわかりやすいかなと思ひまして私がそこまで深く考えずに提案をした内容でありますので、ご指摘いただいた部分は、少し動画を編集させていただいて、私の個人的な意図が入らないように変えていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。</p>
征矢章委員長	<p>はい、ありがとうございます。ほかにありますか。ないようでしたら、次にいきます。</p>
征矢章委員長 山口みずき	<p>会議次第 6. ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会における重要課題の抽出 <p>ワークショップにつきまして説明のほうをお願いします。</p> <p>はい。6.のワークショップと7.の今後の開催予定及び目的・テーマ案につきまして、今回こちらの業務を委託している株式会社ローカルライフさんより説明、進行を行います。なお、ワークショップにつきましては村長、副村長がそれぞれのグループに加わらせていただきます。村長、副村長、席のご移動をお願いいたします。では、ローカルライフさんお願いいたします。</p>
松澤清和	<p>改めまして、ローカルライフの松澤と申します。本日はよろしくお願ひいたします。弊社ローカルライフから3名と皆さんと一緒に自治会の今後について検討させていただきたいと思ひます。奥、春日。</p>
春日利敬	<p>よろしくお願ひします。</p>
松澤清和	<p>浦野でございます。</p>
浦野香織	<p>よろしくお願ひします。</p>
松澤清和	<p>改めまして、よろしくお願ひいたします。弊社は箕輪町に会社がございまして、私自身の実家は田畑でございまして。先輩がいらっしやいましたけれども。今回はコンサルタントというよりは皆さんと一緒に自治会のことを考え、課題を見つけて一つでもよりよい方向に改善していけるようなお手伝いをさせていただければと思ひ業務に携わらせていただいております。まず、今日のワークショップの</p>

	<p>テーマから。資料2-1をご覧ください。資料2-1は今日のプログラムになります。これからワークショップの説明を弊社のほうからさせていただきますして、課題を整理するという作業をこれから60分。おおむね8時半少し前を目途に整理をさせていただきます、重点課題を抽出して、グループ発表を最後にしていただき、おおむね8時40分くらいを目標としてお付き合いいただければと思います。先ほど資料1と村長さんからのお話、動画等でご説明がありましたとおり、この自治会検討委員会の主な内容としまして一番最初に行政協力業務について課題の整理を行なっていきたいと思っております。その中で今日検討していただくわけなんですけれども、今日は第1回ということもありまして区長経験者、また地域でご活躍されている皆さんから忌憚のないご意見をいただきたいと思っておりますので、行政協力業務ということに捉われず、各区の課題を抽出していただければと思っております。あわせまして、今日は動画の撮影もさせていただきますので、発表等動画撮影者が入りますというご協力をさせていただきますと思っております。続きまして、A3の資料2-2をご覧ください。こちらの資料は毎年見られている方もいらっしゃるかと思うんですが、区長さんたちをお願いしています各区の状況調査の積み重ねてきた情報を整理したものです。この中で緑色の項目がたくさんあるところ、例えば真ん中の列の組織・区民関係の中心です。区外・組外対策というところに緑のタスクがたくさん出ているというところで、各区からの課題としての認識が強いというのが見られるということで、こういう形の整理をさせていただきます。横列が組織と区民関係で、区の役員のこと、土木部のこと、分館のこと、安協のこと、組の世帯数のこと等、各課題が載っております。縦列が各区になります。久保区、中込区、塩ノ井区等、12区。2ページにわたって入っております。中項目としまして、今の時点では上の段を問題点、下の段をそれぞれの区がどう取り組んで課題を解決しているのかを載せてございます。もちろん課題解決に関しましても、取り組みができているところと、なかなか課題解決に向かうのが難しいというところもあるかと思っておりますので、他区でこんな対策をして課題を解決したというところを参考にいただければと思います。この大きな左側の項目ですね。1枚目、組織・区民関係。2枚目が次の区になりますので、3枚目が地域のインフラ・地域認識。主に防災の話です。と、その他というふうな項目がわかれております。自治会で活動されている内容は多岐に</p>
--	--

	<p>わたると思います。私自身も今年、伊那市の地域で総代をさせていただいている中でいろんな課題が出てきているかなと感じているところですが、こういった課題をひとつひとつ見ていくのですが、今日お話しいただくのはここに載っている課題と重複していても問題ありません。思っているところで、今一番課題だと感じているところからお話しただければと思います。限られた時間ですので、お話の内容は多岐にわたっても構いませんし、意見がいろんなところに飛んでも問題ありませんので、より多くの意見を出していただければと考えております。今日のワークショップの中で一つだけ皆さんにお願いなのですが、この表を徐々に埋めていきたいので、村全体のことでお話をされるのか、うちの区のこと話すのか、私たちの区とは違うけどこういう課題をよく聞きますとか、主体となる区を最初にお話しただいた中でその内容についてお話しただければと思います。この作業の後に皆さんが作業している途中で配る赤いシールを、皆さんから出された意見をスタッフがまとめたものに重要だと思う項目に一人3枚ずつ貼っていただければと思います。重要度をその指標のひとつとさせていただきたいと考えておりますので、あわせてよろしくお話ししたいと思います。では、早速グループの作業に入りたいと思います。1班は弊社春日、2班は私が担当させていただきます、よろしくお願いいたします。</p> <p>(ワークショップ)</p>
<p>松澤清和</p>	<p>はい、皆さんありがとうございました。それでは発表に移りたいと思います。1班の山田さんよろしくお話しします。</p>
<p>山田茂委員</p>	<p>非常に雑談的にいろんな意見が出まして、緑枠で囲ってあるところが代表的な意見ということで、こちらに詳細書いてあります。まず赤ボッチが一番多かったのが活動の棚卸しと見直し。これは何かというと、村から委託されている業務が多すぎるので、もう一回棚卸して、見直して必要なもの・不必要なもの、あるいは他で変えられないかということをやっていきましょうというのがこれになります。次にいきまして衛生のごみ捨ての問題です。うちのグループの中に衛生のリーダーの人たちが何人かいて、やはり衛生、ごみ出しの問題が色々問題になってる。不法投棄じゃないですけど、分別するのも大変だし、どうしていくかというのが議論になってます。このへんは、例えば村のほうでできないのかと。いわゆるシルバーを活用したりなんかして、区民がやるんじゃないかと、そういうふうな</p>

<p>松澤清和 唐澤正吉委員</p>	<p>代替案ができないかっていうのが、ごみ出しの問題です。次に課題としてあがったのは加入未加入者が多い。加入される方が少ない。なぜ加入してないのだろうと遡っていくと、その区がどんなことをしてるのか、あるいは加入するとどんなメリットがあるのか知らない人が多いんじゃないかと。であれば村から広報する場を作ってくれないかと。例えばホームページに載せるとか、あるいはケーブルテレビで宣伝するとか。各区の状況を区民に知らしめれば、あるいは未加入者であれば若い人が移住してくるという時にどんな地域なんだろうということを事前に知るという意味でそんなことができないかなという点で、一つは未加入者の問題があがってました。それからですね、これは区ごとのバランスということで、各区でいろいろな行事があります。「ほかの区ではこういうことやってる」、「うちの区ではこういうことやってない」とか、あるいは「うちの区でこういうことやってるのに、ほかの区ではやってないじゃないか」と、区内での区民の指摘があるということで各区でバランスがもてないかと。ある基準を村のほうでできないかなというものが、この区ごとのバランス。イベントに対するバランスということであがってました。最後が、区の広報ということになります。区の役割のひとつとして区に回覧板を回すという業務があります。80代とか、80過ぎた人が20、30いるような区に回覧板は非常に大変だということもあります。そんなことでメールだとかホームページでそういうことはできないのかというのがICTの活用ということになります。以上です。</p> <p>(拍手あり)</p> <p>ありがとうございます。続きまして2班お願いいたします。</p> <p>2班ですけど、一番の問題は区に加入する・しない。入らない。区に加入するメリットがわからないってことになるんでしょうけど。そのへんの問題と、組内の大小。非常に縮小していくところとどんどん膨らんでいくことが一番問題になっている。そういうようなことから波及してごみステーションの当番とか、或いは区に加入していないのにごみステーションの管理をすとか。こういうことが非常におきてきて区民の中でもぎくしゃくした、やっぱり来ていただいた方に対してウエルカムとならないところが非常に残念なところなんです。やっぱり来てくださった方をどう入れてくかということが、大きなやっぱり南箕輪村として大事なことだということを思っています。区の構成メンバーで、いろいろに関係しますが、もう一つが区の業務が非常に</p>
------------------------	---

	<p>1班のところでは多岐にわたってるとかあるんですけど役員の成り手がない。これが非常に問題で、役員が高齢化していくっていうことが若い人がなっただけであれば、そういう方を段々に育てていければいいわけですけど、高齢化の方でもできる区の業務に見直していく必要があるのではないかと。いろいろなもので補助をしていただいて、先ほど言ったんですが精選をして役員のなり手ができるように。高齢でも80歳を越えててもできるような元気な方は。そういうようなことも考えていかないと成り立っていかないのであるかないかということではございます。区に加入するということで加入金が高い。このへんのところも考えて、沢尻の無料っていうのも参考にしていくべきではないかと。いろいろな区の事情もあるでしょうけど、やはりこれもひとつのアイデアとして考えていく必要があるんじゃないかということです。もうひとつ、インフラ整備。神社の改修、あるいは神社の周りの風倒木等の処理。これがやはり信教の自由ということもあって、コンセンサスを得ることもできなくなってくる可能性もあるので、非常に古民家の改修ならまだしも、いろいろな神社を抱えているのでこのへんのところが非常に問題に今後なってくるんじゃないかというところですね。コミュニティの輪をつくるということで行事の工夫はもちろんしていかないといけないんですが、コロナ禍でもやってる区もあったようですが。これは今後の努力ではないかと思いますが。この行事の工夫をしても区に入っただけで、組に入っただけでいるんだけど行事をしても古い人たちが集まって新しい加入者が行事に対する魅力がなくて参加できないという。あるいは忙しくて、そういうことで親子で参加できるような、子どものイベントを通じて親が子どもにつられてくるような行事の様な工夫をしないと、こういう行事をやっても空振りであることがあるんじゃないかなと感じました。あと、いずれにしても区のLINEの活用をやっていかないと回覧板が回らない。ここにも大きな膨らんだところが回覧板が回らない。そういうことが起きますので、そのへんのところもLINEの活用もしていただけたらなと思います。あと、役場で区加入するのを進めていただきたいんですが、しているし、区ごとのそれぞれのPRパンフレットもあるんですけど、ネット・SNSで「区に加入するとなんだかわからない夫役がきて、それがなんだかわからない係になる」と。「入らない方がいいよ」というのが大量に出てくるので、それに対抗できるような魅力あるホームページとかの発信を役場を中心に専門家を入れてデジタル技術で対抗していかないと止められない</p>
--	---

	<p>らい、若い人たちが見ますから。移住者は若いですから。そういう意味では区に加入して地域に溶け込んでいくという入り口の宣伝が大事じゃないかなと私は思っています。</p> <p>(拍手あり)</p>
松澤清和	<p>ありがとうございました。課題はたくさんあるかと思います。これからですね 2 年間かけてこれらひとつひとつの課題を皆さんと一緒に少しでも解決するような指針を示していけたらと思っております。</p>
松澤清和	<p>7. 今後の開催予定及び目的・テーマ案</p> <p>資料 3 という紙がお手元にあるかと思います。これが今年度の予定になりますので、お忙しいかとは思いますが、今日が 10 月 30 日で、第 2 回が 11 月 22 日 (水)、第 3 回が 12 月 14 日 (木)、第 4 回が 1 月 17 日 (水)、第 5 回が 2 月 14 日 (水) となっておりますのでスマホの予定表とお手元の手帳にご予定を入れていただければと思います。まずは行政協力業務の課題から着手していきたいと思っております。先ほど村長さんのお話にもありました行政協力業務の主なものとして、回覧板ですとか、ごみですとかというひとつひとつの課題があります。各行政の担当の職員の方にも行政の協力業務っていうのはどういうものがあるのか今お聞きしているところですので、それをまとめながら次回それに対しての議論をして課題解決に繋げていきたいと思っております。次回だけでまとまるものではありませんので、その次に行政協力業務をまとめて、その後さらなる課題、たくさんありますのでこちらの課題にも着手していきたいというふうに考えております。皆さんにご協力いただきまして予定通りの時間で本日終わることができました。ありがとうございました。これで一回委員長さんにお返ししたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>・令和 5 年度 成果目標</p> <p>行政協力業務を中心とした自治会業務見直しに関する方針 (案) の作成</p> <p>・令和 5 年度 開催予定及び目的・テーマ案</p> <p>第 1 回 10 月 30 日 (月) 予定 基本情報の共有、自治会における重要課題の抽出</p> <p>第 2 回 11 月 22 日 (水) 予定 各区の課題共有、行政協力業務課題解決事例</p> <p>第 3 回 12 月 14 日 (木) 予定 行政協力業務をまとめる</p> <p>第 4 回 1 月 17 日 (水) 予定 他団体依頼業務・自治会運営業</p>

	<p>務役割整理、課題抽出</p> <p>第5回 2月14日(水) 予定 他団体依頼業務・自治会運営業務課題解決策の提案</p>
征矢章委員長	<p>全体を通しまして質問ございましたら挙手していただきたいと思ひます。</p>
中山隆委員	<p>一つよろしいですか。</p> <p>日程はこれで決まりということでしょうか。</p>
山口みずき	<p>日程につきましては、この予定ですが村長等の公務が入った場合は予定が変わる場合もありますので、その場合は早めにご連絡をさせていただきます。よろしくお願ひいたします。</p>
征矢委員長	<p>ほかにありませんか。</p>
志野英男委員	<p>画面で見ている方がいると思うが、女性の方々や若い人がメンバーに入って、その方からも意見が聞けるようになっていけばいいかなと思ひます。YouTube 配信されて聞く人たちがどんな人たちなのかアナウンスがなかったものですから。</p>
山口みずき	<p>現在、検討補助委員として登録されている方が、会議次第の3ページにありますが3名いらっしゃいまして、こちらは区長経験者でしたりとか年齢が60代以上の方が多いいかなというところでは。女性の方は現在いらっしゃいません。ですが、YouTube でこちらを配信し、それは誰でも観られますので、若い方や女性にも観ていただいでご意見をいただければというところでは。</p>
志野英男委員	<p>できれば委嘱すれば間違いなく意見が戻ってくるので、そういう人たちの中に若い方々や女性がいた方がより充実するという気がしましたので一応意見として。</p>
藤城栄文村長	<p>これから増やしていければという思ひはあります。</p>
植田学委員	<p>今回議題としている負担を軽減するという目的に対して加入率等が課題で出ているのですがターゲットというのは、まさに若い世代なので、多分ここにいる人で区と組に入っていない人はいないと思ひます。まさにターゲットとした人たちが見た方がいい内容だと思ひますので、可能な限り。</p>
山田みずき	<p>おっしゃる通りです。検討補助委員の方は随時募集をかけますので、そこで女性や若い方を増やしていければと思ひます。ご意見ありがとうございます。</p>
藤城栄文村長	<p>皆さん、声掛けを。私も積極的に出していきますけども。</p>
征矢章委員長	<p>ほかにありますでしょうか。ないようでしたら事務局のほうからお願ひします。</p>

<p>山口みずき</p>	<p>会議次第 8. 次回の日程</p> <p>はい。征矢委員長、ご進行ありがとうございました。以降の進行は事務局でいたします。8.の日程につきましては先ほどもありましたが、来月 11 月 22 日（水）午後 7 時から。今回と同じく役場 2 階講堂にて行いますのでよろしくお願いたします。</p> <p>日 時 11 月 22 日（水）午後 7 時</p> <p>場 所 役場 2 階 講堂</p>
<p>山口みずき</p>	<p>会議次第 9. その他</p> <p>ではその他ですが、先ほど全体を通してお聞きしていただいたので省略させていただきます。10.の閉会に移ります。</p>
<p>山口みずき</p>	<p>会議次第 10. 閉会</p> <p>以上をもちまして、第 1 回持続可能な自治会検討委員会を閉会いたします。ありがとうございました。</p>